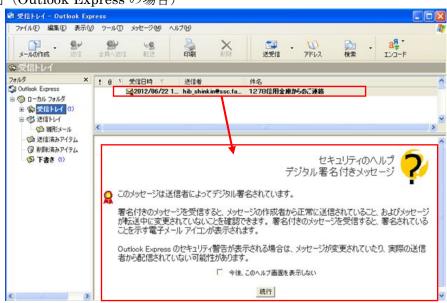
法人インターネットバンキングシステム ファイル伝送取引を除く操作/機能の変更について

新システムへの移行に伴い操作/機能の主な変更についてご案内いたします。

1. Eメールへの電子署名の付与

Eメールに電子署名を付与します。(セキュアメール I Dを導入) メールの送信元の実在性、および電子メールの内容が通信途中で改ざんされていないことの確認ができ、フィッシング対策として有効です。

画面例 (Outlook Express の場合)



2.「資金移動先金融機関検索」の画面に「英数ボタン」を追加 「英数ボタン」をクリックすることで、先頭文字がアルファベットで始まる金融機関 名の一覧が表示され、選択することができます。



法人インターネットバンキングシステム ファイル伝送取引における操作/機能の変更について

新システムへの移行に伴い、<u>ファイル伝送取引における操作/機能の変更</u>についてご案内いたします。

パソコンと電子証明書による親和性を向上させるために、従来必要であったパソコンへの Java JRE のインストールを不要としました。

ファイル伝送時の論理ディスクパスの指定タイミングが変更となり、また、進捗状況インジケータが非表示となります。以下、ファイル伝送取引の外部ファイルのアップロードおよび外部ファイル受信を例に変更箇所を説明します。

[外部ファイルのアップロード]



①送信テーブルを選択し、アップロードを選択します。

ファイル直送 外部ファイル送受信 外部ファイル送信	
アップロード開始	
送信するファイルのバスを指定し、大口を押してください。	
論理ディスクファイルバス名	♦ 55
	2 10Cm.)

②論理ディスクファイルパス名を選択し、 実行をクリックします。

※機能変更前は「送信テーブル作成」時に 論理ディスクファイルパス名を指定し ていました。

ファイル伝送 外部ファイル送受信 外部ファイル アップロード中	送信
ただいまファイルをアップロード中です。 しばらくお待ちください。	

- ③「アップロード中」画面が表示されます ※機能変更前は「アップロード中」に進捗 状況インジケータが表示され、アップロードの進捗状況が確認可能でした。
- ※ファイル伝送時もアップロード同様に、 進捗状況インジケータが表示されなく なります。

[外部ファイルの受信]



①受信する外部ファイルの「選択」欄にチェックを入れ、選択をクリックします。



②外部ファイルの内容を確認します。

- ③必要に応じて、サイクル番号を入力します。
- ④受信する場合は、「利用者確認暗証番号」 を入力し、受信をクリックします。



⑤「受信中」画面が表示されます ※機能変更前は「受信中」に進捗状況イン ジケータが表示され、外部ファイル受信 の進捗状況が確認可能でした。

受信結果		
終了時刻	11年09月01日 15時45分30秒	
ステータス	正常受信	
受信者	日立 太郎	
業務名称	振込入金明細	
金融機関コード	8888	
金融機関名	ピッチキ"ンコウ	
注釈(コメント)	日立銀行用	
サイクル番号	01	

⑥内容を確認します。

- ⑦ファイルの保存をクリックし、受信結果 を任意の論理ディスクパスを選択し、保存 します。
 - ※機能変更前は、「受信テーブル作成」時に、論理ディスクパス名を指定し、受信用のファイルを事前にパソコン上に準備していました。
- 9確認をクリックします。